



車いす利用者に対する サポートのポイント

操作中

車いすを動かしている最中は
速度や振動に配慮し、
車いす利用者が安全で
安心できる案内をしましょう。

ブレーキ

車いすのそばから離れる場合は、
必ずブレーキをかけましょう。



声かけ

車いす利用者と目線を合わせて
声をかけましょう。
車いすを動かす前に動作内容を
伝えるようにしましょう。

↙ 段差ののぼり方



腕の力だけで
持ち上げない
ようにしましょう

ティッピングレバー

- ① 車いすが後ろに傾くことを伝えます。
- ② ティッピングレバーの先端に片足を乗せ、前方に足を押し出すと同時にグリップを手前に引きます。
- ③ 浮いたキャストを段の上に乗せ、4つの車輪が地面に設置していることを確認します。

↘ 段差のおり方



- ① 段をおりることを伝え、おりる方向に対して後ろ向きになります。
- ② 車いすが後ろに傾くことを伝え、車いすの背もたれに太ももの側面で受けて、駆動輪(大車輪)を段の下におろします。
- ③ ティッピングレバーを使い、キャストを段の下におろしましょう。